

6 29(土) 茨城町国際交流協会 設立総会開催

「茨城町国際交流協会」設立総会が、桜の郷コミュニティセンターで開催されました。総会には33人の会員が出席し、協会の規約や役員を選出、事業計画等が承認されました。会長には、金子てるさん（小鶴）が就任し、「茨城町の国際化に向けて尽力してまいります。」などのあいさつがありました。

総会終了後は、設立記念事業として、茨城大学の瀬尾匡輝准教授とひたちなか市国際交流協会仙波美哉子副会長の講演が行われ、和やかな雰囲気の中、多文化共生や国際交流について考える機会となりました。



金子てる会長（写真右から2番目）



講演を通して多文化について考える

茨城町国際交流協会では、さまざまな国際交流事業を実施していきます！

※令和6年度は、理事会で協議しながら実施予定です。

○国際交流に関する事業

『ふれあえる場所づくり、世界の文化紹介』

交流バスツアー、世界の料理教室



○多文化共生に関する事業

『在留外国人へ日本の生活ルールを教える』

国際交流講演会の開催、生活相談の実施

○在留外国人生活支援に関する事業

『在留外国人への生活支援』

やさしい日本語教室の開催、外国にルーツがある児童・生徒への支援



○人材育成に関する事業

『町民の人材育成』

やさしい日本語教室
ボランティア養成講座の開催、外国語会話サロンの開催



○友好交流に関する事業

海外都市との友好交流事業の検討

○広報に関する事業

SNSを活用した広報の検討・実施、企業等への参画呼びかけ

茨城町国際交流協会 会員募集中！

国際交流に興味・関心がある方や、さまざまな国の出身者と交流してみたい方は、ぜひ一緒に活動しましょう！

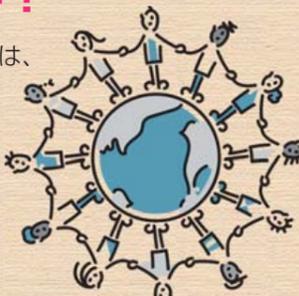
▶入会方法 ①いばらき電子申請・届出サービスでオンライン申請

②「入会申込書」に必要事項をご記入のうえ、下記申込み先まで提出

▶年会費 個人一口1,000円、団体一口10,000円、賛助一口1,000円

【申込み・問合せ先】 茨城町国際交流協会事務局窓口（桜の郷コミュニティセンター内）

☎029-219-0044（直通）

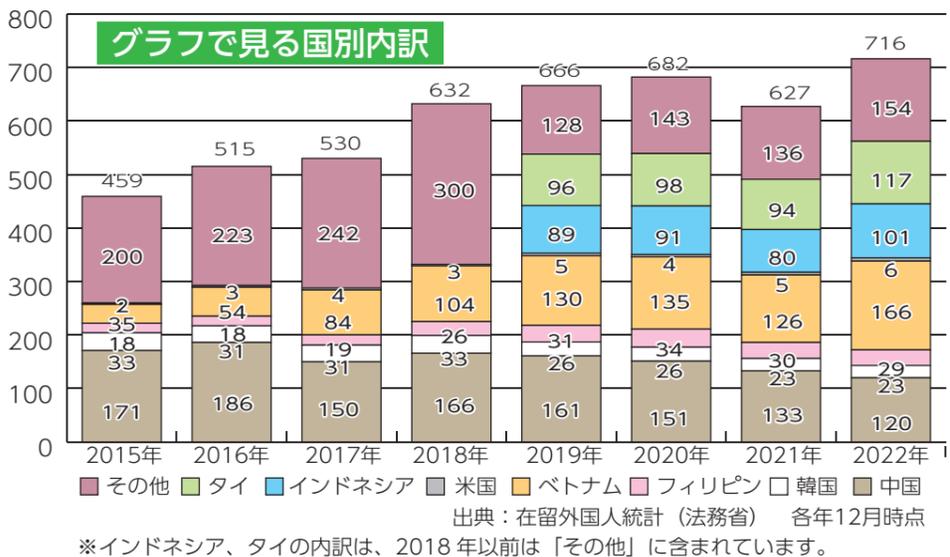


特集 「多文化共生」をみんなでめざして
茨城町国際交流協会が設立されました

多文化共生とは、「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと（出典：総務省）」をいいます。近年の日本は、経済や産業・文化などの国際化が進み、多種多様な人々が観光に訪れたり、生活を営んでいます。茨城町にも、農業をはじめ、様々な業種に従事するために暮らす外国出身者が年々増加しています。

文化や言語、生活ルールが違う人々がともに暮らすためには、相手のことを知り、お互いにわかり合うために歩み寄ることが大切です。

茨城町に住むすべての人々が、国籍や人種を問わず、お互いの理解を深めること。そして、互いの違いを尊重できるよう、一人ひとり国際的な感性を育むこと。こうした多文化との共生をめざすため、『茨城町国際交流協会』が設立されました！



茨城町は、特に農業などに従事する技能実習生が多い地域です。

統計8年間で、在留外国人の総数は約1.5倍、国別で見ると、ベトナム出身者は約4.7倍に増えています。